

特別展

「皇室の名宝—皇室と九州をむすぶ美—」
2021年7/20(火)–8/29(日)



<雪月花(花)>上村松園

このたび、皇室の名宝をご紹介します。近代における皇室のコレクションは、折々の御慶事や行幸啓に際して各地から「献上された品々」、帝室あるいは宮内省が制作を依頼した「御下命品」、博覧会や展覧会での「御買上げ品」などからなります。本展ではこれらのうち、九州ゆかりの作品をご覧ください。また、歴代天皇や貴顕が愛蔵した平安・鎌倉時代の名筆や、鎌倉時代の合戦絵巻や仏画、王朝貴族を描いたやまと絵の傑作、応挙や若冲の花鳥画、近代を代表する帝室技芸員の優れた技の成果など、日本美術の名品の数々は必見です。

セミナーでは、展覧会のみどころについてご紹介するとともに、展覧会の理解を助ける事柄に触れ、九州における皇室とのつながりを軸にお話しいたします。

2021年7月27日(火)

18:30~19:30

Zoomによるオンライン開催

講師：原田 あゆみ 氏

(九州国立博物館 文化財課 課長)

【講師プロフィール】

沖縄県立芸術大学大学院芸術文化学専攻博士課程退学。
タイ王国・シラパコーン大学大学院考古学部美術史科留学。
2004年より九州国立博物館(仮称)設立準備室勤務。2018年より現職。専門は東南アジア古代彫刻史。九州国立博物館では『うるま ちゅら島 琉球』『タイ~仏の国の輝き~』『更紗—生命の花咲く布—』等の展覧会を担当。

主催：公益財団法人九州経済調査協会

皇室と九州をむすぶ美— 皇室の 名宝

九州国立博物館 特別展応援セミナー



<動植綵絵 芙蓉双鶏図>伊藤若冲



<鳳凰図花瓶>二代海野美盛、海野清

お申込方法:

九経調ホームページ(<http://www.kerc.or.jp>)

またはQRコードよりお申し込みください。

★登録完了後、お申込確認メールが自動返信されます。

(ご参加方法、参加用URL、キャンセル方法記載)

★資料がある場合、開催時間1時間前に登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。

※1:ネット配信サービス「Zoom」にてライブ配信致します。事前のアプリインストール(無料)を推奨しますが、それが難しい方は、WEBブラウザ(Google Chrome)からご参加ください。

※2:安定したWi-Fi環境下でご視聴ください。

※3:参加者の映像・音声・お名前などは表示されません。

※4:状況により、中止となる可能性があることをご承知おきください。

締切: 7月26日(月)17:00 ※事前のお申込が必要です

参加費: 無料

定員: 50名(定員になり次第締切)



後援：公益財団法人九州国立博物館振興財団